

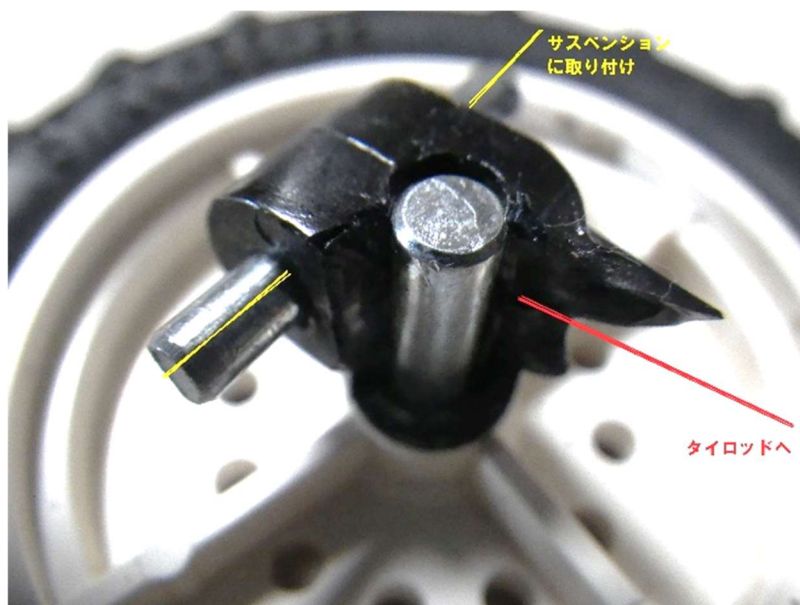
レーシングカー 前輪の修復

ゆきや



左前輪が外れてしまいました。
エアロジェットホッパーターボという長い名前のリモコンのレーシングカーです。
持ち主のお嬢ちゃんの話では、ガラクタにぶつかって、ガラクタになってしまったという事です。

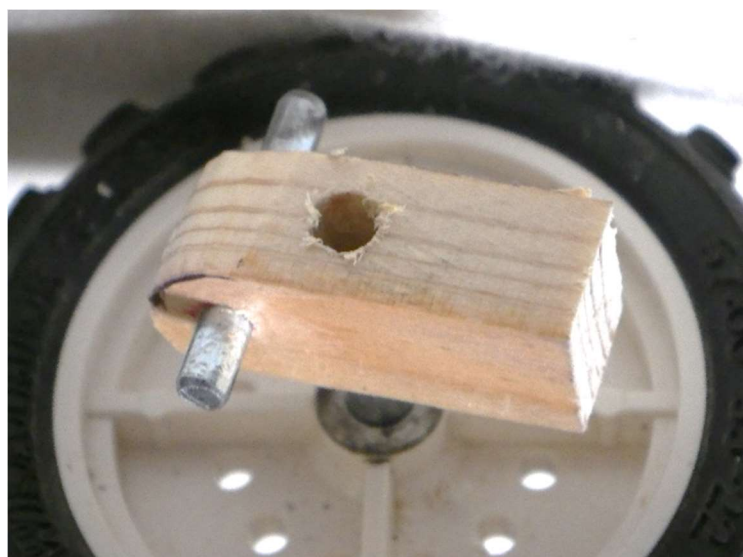
車体のサスペンション側には、軸受けだけが残り、車軸の破片とタイヤとが外れているのです。作業しやすいように、軸受けをサスペンションから外します。微妙な部分で、叩く訳に行かないので、金属の軸の先端をハンダごてで熱して、周りを少し溶かして抜きました。



写真の黄色い軸です。

タイヤ、車軸と合わせてみたのが左の写真です。

本来ならば、赤線方向に部材が伸びて、そこに左右輪を結ぶタイロッドが付いていた訳です。

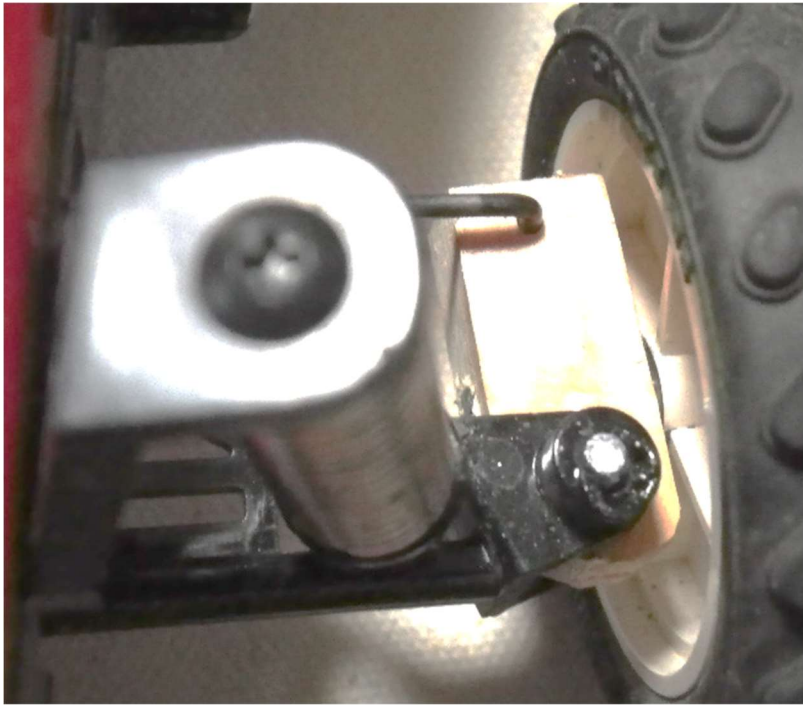


残念ながら、破片は全く残っていません。無事だった右前輪を眺めながら、どうやって復元したものか思案しました。

始めの内は、原形に忠実に作る事を考えたのですが、それは大変に難しく、そこまですなくても良い事に気付きました。

要は、この25mm程の木片で十分なのです。車軸の穴は40mmφ、もう一方は3mmφです。

木片の左の先端は、回転する為に丸く削っています。



取り付けてみました。
試運転は上々でした。
木片の部分は、黒く塗装して、お返し
しました。

